

休眠預金活用事例から学ぶ 資金調達のポイント



市民活動は公益的であるために慢性的な資金不足が課題です。本セミナーでは資金的な自立性と事業の継続性の確保を目的として、非資金的な団体支援も行う休眠預金活用助成事業の事例から資金調達のポイントを学びます。

日時 令和3年1月22日(金) 14時~16時30分

講演 「資金調達の動向とポイント」
一般財団法人非営利組織評価センター
業務執行理事 山田泰久氏



1996年に日本財団に入会、2009年に公益コミュニティサイト「CANPAN」の担当になり、2016年に現職就任、助成金活用、寄附、事業や組織評価の普及により市民活動団体の自立運営に尽力している。

**事例
発表**

【令和元年度休眠預金活用事業採択団体(県内)】

- ①認定NPO法人発達わんぱく会
- ②NPO法人MamaCan
- ③鋸南復興アクセラレーション

対象

市民活動団体スタッフ、市民活動支援に携わる方等
テーマに関心のある方はどなたでも参加いただけます。

定員

50名

**受講
方法**

zoomによる受講

(参加申し込まれた方にURLを送付させていただきます。)

協働のまちづくりセミナーとは
人口減少や高齢化等により行政だけでは対応が難しい課題について、市民活動団体等とともに互いに強みを出し合い、連携し、解決する“協働”手法について普及・啓発するセミナーです。

申込方法(令和3年1月20日(水)締切)

右のコードから申し込みフォームに沿って申し込み
いただくか、下記の連絡先に電話・FAX・メールのい
ずれかで下記の項目をお知らせください。



お名前	
団体・法人名	
電話番号	
メールアドレス	
居住市町村	

問合せ・連絡先 千葉県環境生活部県民生活・文化課

TEL : 043-223-4133 FAX : 043-221-5858 E-mail : npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp

主催 : 千葉県